

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2018年10月19日

石渡くんのネギだより 第四回「雨ニモマケズ風ニモマケズ」



すっきり晴れた空が恋しい！2018年の9～10月は天候に恵まれず私の気分も「くもり」気味。このような中で以前お伝えしたネギ達はどう変化したと思いますか？試練を乗り越えた彼らのたくましい今をお伝えします。

変化が現れたのは9月の中頃、気温が低下し、我々人間も快適になり始めたころです。それまで細く、葉色も白緑色のネギが深緑色に戻り、葉の枚数も増加。これ以前は、今年はダメか？と思わせる貧弱さに半分諦め、草取りしか行っていませんでした。ネギは耐えていたのです。根が傷まなければ復活する！強いな！畑を見廻る中で1人興奮した事を今も思い出します。

ひと安心していた時、台風24号が襲来。やってくれました。葉を折り、白身に「ひび」が入るほど倒されたのです。ここまでなら辛い話。実はネギは自分で立ち上がります。元のように真っ直ぐではないまでも上を向きます。完全に分離、飛ばされても株元から1週間で葉が展開。私もネギが立ち直るよう1本ずつ起こし、土を入れました。被害にあった2000m分の畝を起こすのに6日を費やし、10月15日現在養生中です。12月中には皆さんの元へお届け出来そうです。

次回、ネギの収穫開始頃またお知らせします。春からお伝えしたネギの物語。旅立ちまであと少しです。

(山武市 石渡雄悠)



1本ずつ起こし終え、順調に育っています。

